



最新ニュース “互近助パントリー”設置

長引くコロナ禍で深刻化している地域の困りごと。地域でのつながりや交流の場も自粛を余儀なくされるなか、仕事の悩み、子育ての悩み、仲間づくり等ちよとした困りごとでも一人では抱えきれない悩みに膨らんでしまうことも…。

この困難を乗り越えるための新しい取り組み『くらしき互近助パントリープロジェクト』は、それぞれのできることをつないで一人ひとりの暮らしのすぐそば（ご近所）に食材と生活雑貨と“優しいお節介さん”を配置して、互いに近所で助け合う、新しい見守り・支え合いのしくみです。（倉敷市社会福祉協議会 HP より）

クラシスでは、この「互近助パントリー」の取り組みに賛同して店頭のパントリー（配布品の入ったBOX）を設置しています。どなたでもご利用いただけます。是非ご活用ください。詳しくは次のページをご覧ください。



画像：互近助パントリーボックス（クラシス店頭）

クラシスって何？

① 上東地区をより楽しくしたい集団です

上：クラシス店舗（上東 827-7 庄保育園 東向）

久保



日本サッカー協会公認D級、キッズリーダー、審判4級

はじめましてクラシスの久保と申します。

平成20年4月デイサービスセンターあしたばとして当地に開所し、平成22年にクラシスと名称を変更し、営業しております。

しかし10年以上経過した今も「ここ、何やってんの？」と尋ねられることも多く、PR不足を痛感するこの頃です。

クラシスは障がいのある方の職場です。焼き菓子の製造販売をはじめ、環境整備や栗坂地内では洗車、カフェを運営しており、皆さんいきいきと仕事をされています。

仕事の話になってしまいましたが、要は我々も地域の一員として、一緒になってこの街で楽しく安心して過ごしたい。より楽しく過ごすために色々できたらいいなと思っています。

まずはこの広報誌を通じ、皆様に我々の活動をお知らせして参ります。未長いお付き合いの程お願いいたします。

災害用備蓄食品を食べてみませんか？

【予告】この冬クラシスで試食イベント開催予定



稲垣

クラシス
サービス管理責任者

皆様は「ローリングストック」をご存じでしょうか。ひよこすると、既に実践されているご家庭もあるかと思えます。

「普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法をローリングストックと言います。」（日本気象協会 HP tenki.jp より）

普段使っている加工食品を多めに蓄えておこうという考え方です。しかし、どんな食品でも「賞味（消費）期限」が付きもの。災害用備蓄は使わずに済むに越したことはないです。ですが、使わないまま期限を迎えると、そのままデッドストック（死蔵品）となり、とてももったいないことに。

我々の事業所でも、災害に備えて万が一に備え、備蓄を用意することとなりました。ですが、期限までそのままでもったいない。デッドストックを防ぎ、常に食べられる状態の食品をストックしておく方法を夜も寝ないで、昼寝して考えぬき、「そうだ、ローリングストックだ！途中で食べて補充していけばいいんだ」との結論に至ったのです。

というわけで、備蓄品の更新と災害時のシュミレーションを兼ねて、クラシスで試食イベントを開催する計画を立てました。せっかくですからご近所の皆さんにも参加して頂き、災害に備えての話をしたりして楽しい時間となるようにしたいなと思っています。

今後、この紙面を通じて告知を行っていきます。

ローリングストック上東バル（仮称）はこの冬開催予定です。乞うご期待！